

■黄瀬地区での【そなえる】対策 取組経緯

平成26年度	
11月15日	出前講座
2月2日	水害履歴調査
3月1日	図上訓練
平成27年度	
7月26日	まちあるき
10月18日	避難計画を考えるWG
2月～3月 6回開催	地区ごとの避難計画検討 2月17日北側上 19日北側下 23日小池 26日山添 3月1日東出 4日内裏野



平成27年3月 図上訓練

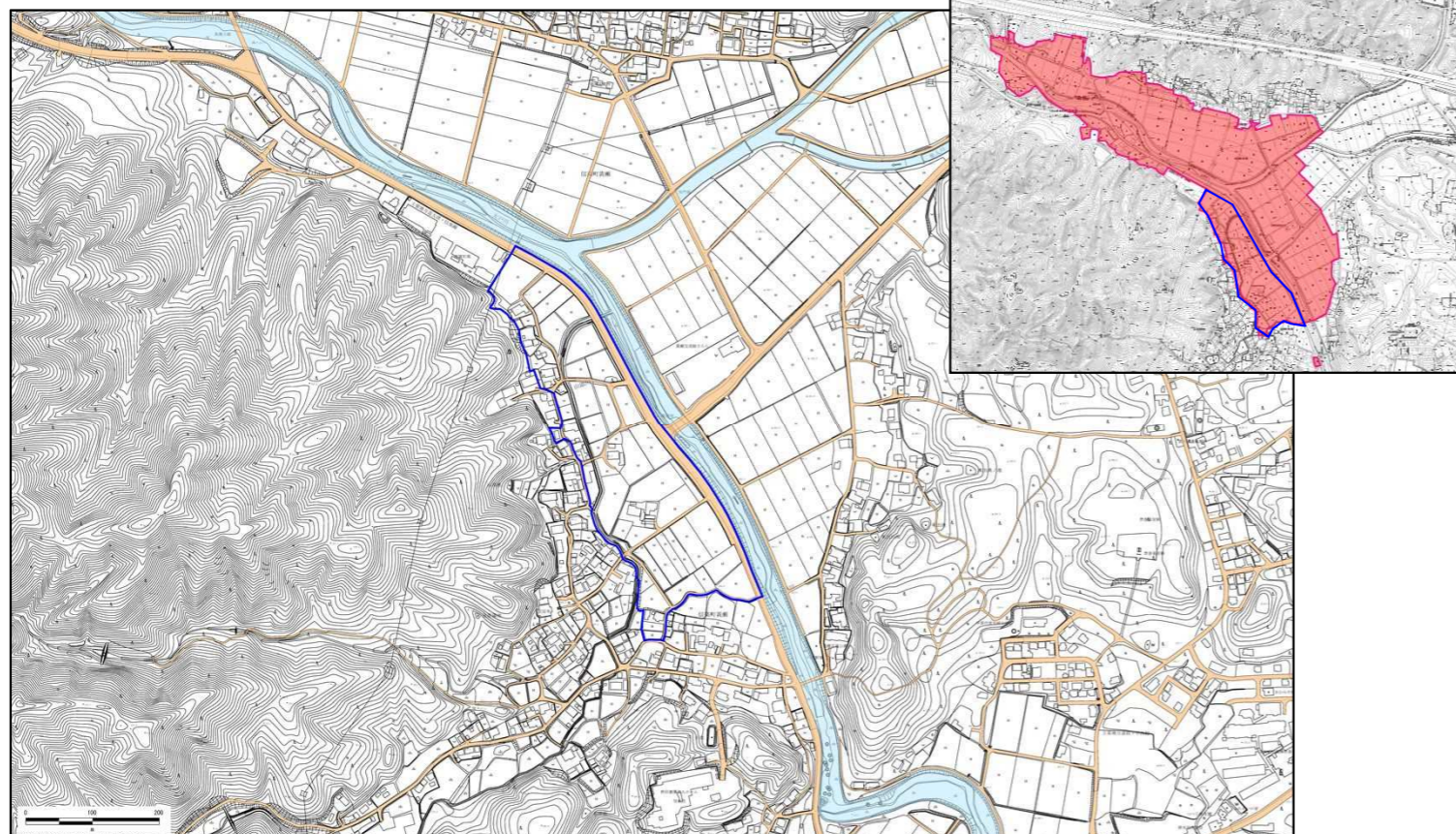


平成27年7月 まちあるき



平成29年10月 避難訓練

■今回指定を予定している区域



■浸水警戒区域指定に係わる経緯

平成28年度	
8月20日	■浸水警戒区域指定説明会 区域に関する地権者および黄瀬区民対象。
9～2月	■浸水警戒区域の個別説明 8月20日に欠席した区域素案内に家屋がある地権者への説明。
平成29年度	
4月30日	■黄瀬区総会 「黄瀬区としては河川整備・維持管理の推進を求めるとともに、浸水警戒区域の指定を基本的には受け入れることとするが、反対者の意見に十分配慮して進めてほしい」という方針を総会で確認する予定であったが、慎重な意見が相次いだ。
11月27日	■流域治水政策に関する質問状の提出 「大戸川等の河川整備や維持管理」「区域指定の段階的な指定の可否」についての質問状が提出された。
1月28日	■黄瀬区総会 「区全域ではなく、大戸川左岸で山添川流域の山添および小池区域を浸水警戒区域に指定する」ことについて提案され、承認可決された。
2月5日	■段階的な浸水警戒区域の指定に対する要望 総会で承認可決された大戸川左岸で山添川流域の山添および小池区域に関して、浸水警戒区域の指定を行うことについて要望書が提出された。
3月～	■甲賀市調整 黄瀬区が決定した考えを尊重して、部分的な区域指定に関して反対しない意向を確認。
平成30年度	
7月24日	■甲賀圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会 地域での取組状況について報告し、指定に向けた条例上の手続を進めることを了承いただいた。
8月21日 ～9月4日	■浸水警戒区域指定の案の縦覧 意見書の提出なし。
9月12日 ～9月26日	■甲賀市長への意見照会 浸水警戒区域の指定に対して意見なし。

取組を進める中で出た主な意見

- 今困っているのは、実際の避難をどうして行うかということである。
- 大戸川や支川の維持管理を適切に実施してほしい。
- 大戸川の改修工事を早急にすべき。
- 現在の支援制度の対象ではないところも支援対象にしてほしい。
- 今後高齢化が進み水平避難が難しくなるかもしれない。対策を早く進めてほしい。
- 資産価値がさがる。売買が難しくなる。
- 他所へ移転を希望する者への支援がない。
- 希望すれば区域内の土地を市に寄付できるなどの制度を作ってほしい。
- 建築規制によって制限をうけ、自由な発想で事業を続けることが困難になる。
- 区域指定により、リスク回避の観点から取引を停止され、新規顧客の依頼がなくなる。地域の指定は風評被害を及ぼす。